

# むくのきだより

5月号

平成29年5月1日

港区立赤羽幼稚園長

宮崎 直人



園長 宮崎 直人

新緑がとても美しい季節になりました。吹き抜ける風が心地よく感じる今日この頃です。園庭では、鯉のぼりが五月の風に力強く泳いでいます。

入園・進級して1カ月が経ちました。4月の始め頃は、新しい環境に緊張したり、不安な様子を見せていたりした子もいましたが、今では、新しいクラスでの生活に日に日に慣れてきています。

さくら組は、登園時の挨拶が、上手にできるようになってきました。大きな声で「おはようございます」と言えたり、挨拶の後におじぎをしたりすることができる子もいます。だんだん園生活にも慣れてきて、砂場や園庭で元気に遊ぶ姿が見られます。

ゆり組は、年長組として、様々な役割を担っています。誕生会では、交替で司会を務めるなど、大活躍してくれました。お兄さん、お姉さんとして、さくら組さんに優しく所持品の始末や遊びなどを教える姿も見られます。年長組という自覚をしっかりともっていて、頼もしい限りです。また、こいのぼりの製作では、友達と2人で相談をして、力を合わせて最後まで仕上げるという貴重な体験もしました。

先日は、親子遠足にご参加いただき、ありがとうございました。明け方まで雨が降っていたので、実施できるかどうか心配しましたが、遠足の時間にはすっかりやみ、時折晴れ間ものぞく中で、予定していた遊びを全て行うことができました。

子供たちは、いつもとは違う環境に、みんなとても張り切って遊んでいました。親子で一緒に踊っているときの子供たちの嬉しそうな笑顔、オリエンテーリングで、「あかばね星」の〇〇星人たちを見つけた時の歓声（「あかばね星の王子様」を見つけた時も盛り上がってくれてよかったです。）、散策の時に年長ゆり組の子たちが、年少さくら組の子たちと手をつないで一緒に歩く姿も微笑ましかったです。心に残る遠足になったのではないのでしょうか。

さて、今月は、運動会があります。小学校と一緒にいきます。種目は、リズムとかけっこです。広い校庭で思い切り走ったり、先生や友達と一緒に踊ったりすることを楽しみます。また「あかばね星」の宇宙人たちに会えるかもしれません。どうぞお楽しみに！



あかばね星の王子様とじゃんけん  
(親子遠足)



僕の私のこいのぼり (4歳児)



友達と一緒に作ったこいのぼり (5歳児)

